

マルチアクア タイプS 据付説明書

型式： KMAS01 - 225 - 850

KMAS02 - 250 - 1150



この度は、弊社の製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。この据付説明書は、工事作業者が正しく、安全な工事を行うために必要な説明書です。工事開始前に必ずお読みください。

- 1.本製品は屋内設置専用です。本書の記載事項に従って工事が行われなかったことが原因で生じた故障、事故などは保証期間内での無償修理の対象になりません。
- 2.保証書は、大切に保管してください。紛失してしまうと、保証期間内であっても無効となることがあります。
- 3.指定給水装置工事業者が施工を行ってください。

株式会社テクノフレックス



目次




1. 安全上のご注意	1
2. 仕様	2
1) 貯水部	2
2) 配管部	2
3. 付属部品	3
1) 設置用部品	3
2) 取水用部品	3
4. その他オプション品（別売り）	5
5. マルチアクアの据付	5
1) 据付前の確認	5
2) 貯水部据付	6
3) 加圧ユニット（高圧フットポンプ・エアーホース）	10
6. 水道配管接続取り回し	11
1) 1水栓	11
2) 2水栓	12
7. 通水確認	13
1) 1水栓	13
2) 2水栓	13
8. 保証について	13

1. 安全上のご注意 〔 安全のために必ずお守りください 〕

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人への危害や、財産への損害を未然に防止するために、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表で区分し、説明しています。

 警告	「死亡または重症を負うことが想定される」内容です。
 注意	「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

■ マルチアクア タイプ S 据付上の注意

運搬・保管時

- ❗ 作業時は、けが防止のために、必ず滑り止め付きの手袋を着用してください。
- ⚠ 本製品は重量物ですので、取り扱いは適切な人数・機材を使用して行ってください。
- ⚠ 本製品を放り投げたり、落下させたり、衝撃を与えないようにしてください。破損の原因になります。
- ⚠ 保管は、水に濡れない屋内で保管してください。
- ⊘ 本製品の上には、絶対に乗らないでください。

施工時

- ❗ 本製品の取水方法は「1 水栓」「2 水栓」の 2 通りあります。据付工事に取り掛かる前に、取水方法を決め、据付説明書の記載内容に従って施工してください。
- ❗ 取扱説明書 P4.3-1) ② 「表：水栓場所」に非常時の取水方法（1 水栓・2 水栓）へ、水を取り出す場所を記入し、お客様へお引き渡しください。
- ❗ 水道法に定められた、飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- ❗ マルチアクア貯水部入口直近に取り付ける逆止弁（別売）は、日本水道協会認証品を設置してください。
- ❗ 貯水部の保守管理が行える点検口を、貯水部の直近に設けてください。
- ⚠ 本製品には、特殊塗装が施されているため、取り扱いには十分注意してください。
- ⚠ 水質および残留塩素濃度確保のため、井水・雨水等での使用はしないでください。
- ⚠ 水道水が凍結する場所、凸凹のある場所、傾斜勾配のある場所、塩害（海水）の影響を受けやすい場所には、設置しないでください。

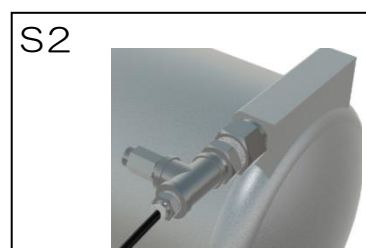
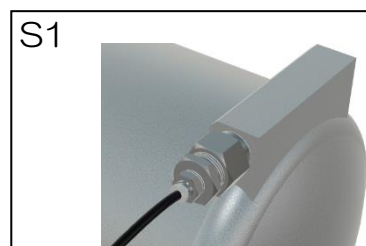
2. 仕様

1) 貯水部

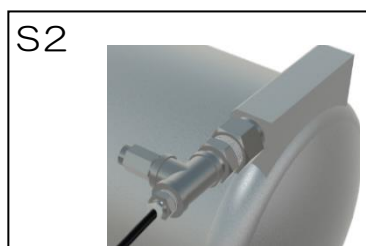
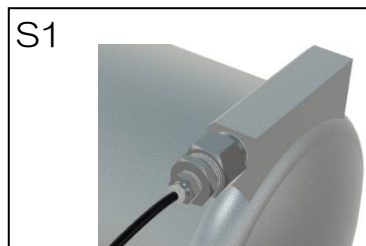
タイプ	S1	S2
寸法	全長 850×直径 242 mm	全長 1150×直径 268 mm
貯水量	36 L	60 L
重量	乾燥時：11 kg/満水時：47 kg	乾燥時：18 kg/満水時：78 kg
許容圧力	0.75 Mpa 以下	
配管接続口径	13A Rc ネジ または 20A Rc ネジ	
エアーストック口径	外径 6 mm	
材質	ステンレス鋼	

2) 配管部

(1) 1 水栓方式



(2) 2 水栓方式

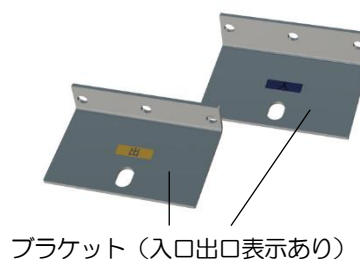


3. 付属部品

貯水部以外に、以下の付属部品が含まれます。

1) 設置用部品

- ① ブラケット (2 個)
 - ※ ブラケットには入口側、出口側の表示がされています。必ず確認してください。
 - ※ 入口側、出口側のブラケットは、入口の方が高い設定になっています。
 - ※ ブラケットの入口側、出口側を入れ替えることにより配管の向きを変更できます。
- ② 六角ボルト M8-20 (4 個)
- ③ ワッシャー M8 (4 個)
- ④ スプリングワッシャー M8 (4 個)



2) 取水用部品

● 高圧フットポンプ

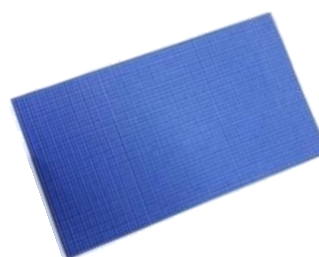


※ 高圧フットポンプを使用し、給水栓から水を出す時に圧力ゲージは動きませんが、故障ではありません。

- 6φエアース 5m
- フットポンプ用保護マット (1 枚)
- フィッティングキャップ (1 個)



エアース、フィッティングキャップ



フットポンプ用保護マット

● エアフィルターセット

- ① エアフィルター（1個）
- ② 口金エア継手（1個）
- ③ 接続用ホース 5cm（1本）

エアフィルターは、非常時に使用する時以外、袋から取り出さないでください。



エアフィルターセット

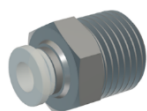
<交換用エアフィルター（推奨）>

CKD 株式会社 インラインフィルター 型番：FSL-100-66

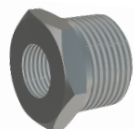
● 圧空側部品

【S1】

- ① 圧空用ホース継手（1個）
- ② ブッシング（1個）
- ③ 逆止弁（1個）



① 圧空用ホース継手



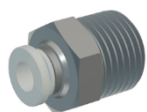
② ブッシング



③ 逆止弁

【S2】

- ① 圧空用ホース継手（1個）
- ② リリーブ弁（1個）
- ③ チーズ（1個）
- ④ 異径ニップル（1個）
- ⑤ 逆止弁（1個）



① 圧空用ホース継手



② リリーブ弁



③ チーズ



④ 異径ニップル



⑤ 逆止弁

4. その他オプション品（別売り）

- 逆止弁
- ニップル



逆止弁



ニップル

5. マルチアクアの据付

1) 据付前の確認

(1) 点検口

本製品は床下設置専用のため、貯水部の保守管理等が行える、点検口の設置が必要となります。下記のサイズ以上の点検口を設置してください。

- 貯水タイプ S1（36リットル）

点検口サイズ：600×600 mm / 有効寸法 540×540 mm

※ 据付け場所の床下深さは、350mm以上必要です。

- 貯水タイプ S2（60リットル）

点検口サイズ：600×900 mm / 有効寸法 540×840 mm

※ 据付け場所の床下深さは、350mm以上必要です。

(2) 給水栓

本製品は、非常時の給水栓の数を「1水栓」または「2水栓」から選択が可能です。

以下を参考に、水栓の場所をお客様と相談の上選定してください。

給水栓の場所が決まりましたら、取扱説明書P4にある「水栓場所」の表に記載の上、お客様へ給水栓の場所をお知らせください。

- 1水栓

取水用給水栓：非常時において、給水に使用

（貯水部の据付け時、非常時からの復旧時に、エア抜給水栓を兼ねる）

- 2水栓

取水用給水栓：非常時において、給水に使用

エア抜給水栓：据付け・復旧時において、エア抜給水栓として使用

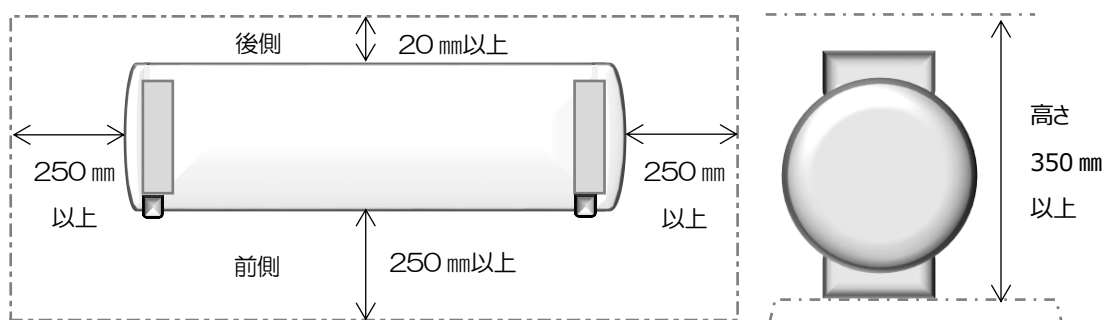
※ トイレ、洗濯機は、エア抜給水栓に不向きなため、選択しないでください。

2) 貯水部据付

(1) 据付場所の選定

本製品は、以下の注意点に従い、設置場所を選定してください。

- 下記に示した以上のスペースが確保できること。
- 水道工事およびその付帯工事、保守ができること。
- 量水器の二次側に設置ができること。
- アンカーボルトや接着剤にて固定できる、コンクリート等の床面であること。
- 水道水が凍結する場所には、設置をしないこと。



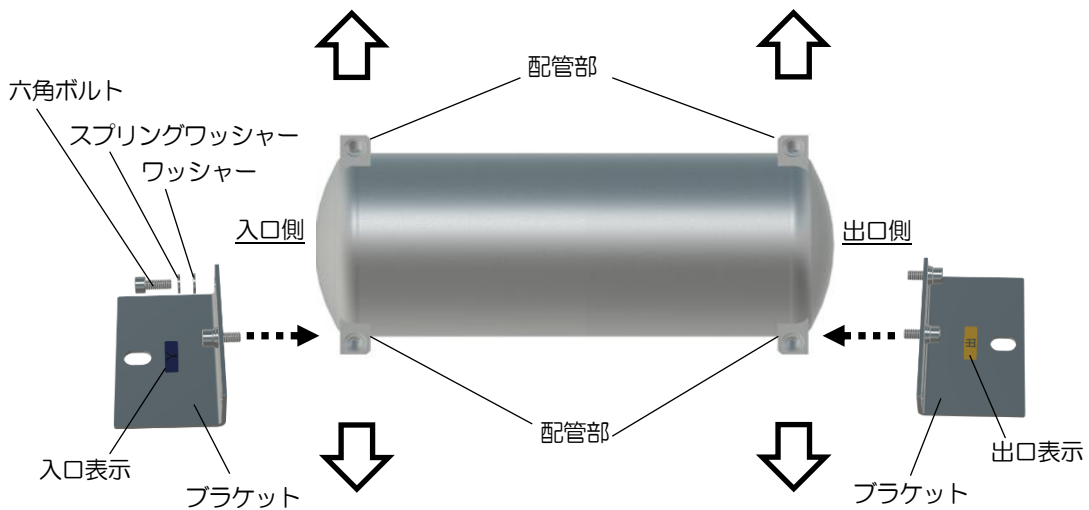
(2) 据付手順

水道管一次側を入口とするため、据付け位置（入口・出口）を事前に決めてください。貯水部は、入口側が高くなるように、据付けてください。

- 配管部品、ブラケットを取り付ける。
※ 以後、本体の配管接続孔側を正面とし、正面左側を入口側として説明します。
※ 取り付け詳細は、P7.図を参照してください。

- ① 配管部へ、配管部品を取り付ける。
- ② 配管部へ、ブラケットを取り付ける。
 - ・ 貯水部の一次側に、入口側表示がついたブラケットを取り付ける。
 - ・ 貯水部の二次側に、出口側表示がついたブラケットを取り付ける。※ ブラケットのボルトは、動かない程度に締め付けてください。


配管左側上部 (別売部品)	配管右側上部 (付属部品)
給水二次側継手	圧空側継手
1 水栓 2 水栓	1 水栓・2 水栓
<p>配管継手 開閉バルブ ニップル 配管継手</p>	<p>S1 S2</p> <p>逆止弁 リリーフ弁 逆止弁</p> <p>フッシング チーズ 異径ニップル</p> <p>圧空用ホース継手 圧空用ホース継手</p>



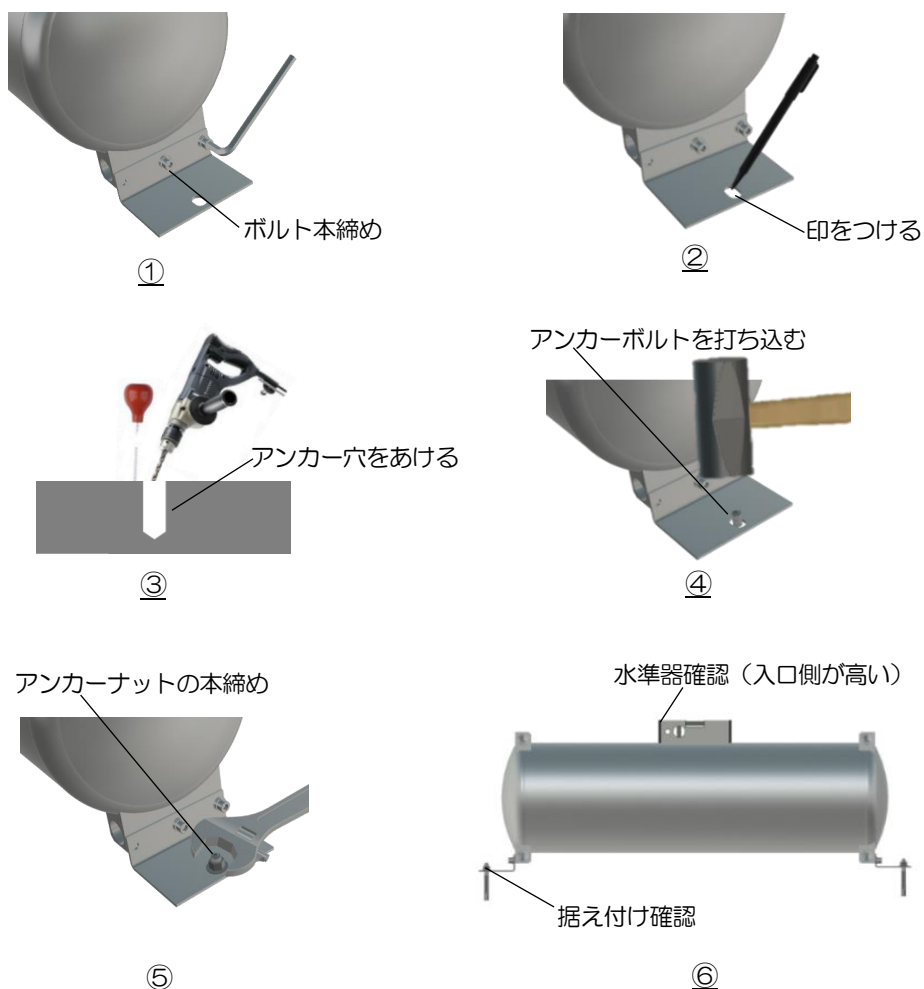
配管左側下部 (別売部品)
給水一次側継手
1 水栓・2 水栓
<p>配管継手 逆止弁 ニップル</p>

配管右側下部 (別売部品)
給水二次側継手
1 水栓・2 水栓
<p>配管継手</p>


● 貯水部の据付 【アンカーボルト方式】

アンカーボルト（推奨）	
仕様 ・ステンレスオールアンカーSCタイプ 芯棒打ち込み式 ・ M10-80mm ・下穴ドリル径：10.5mm	

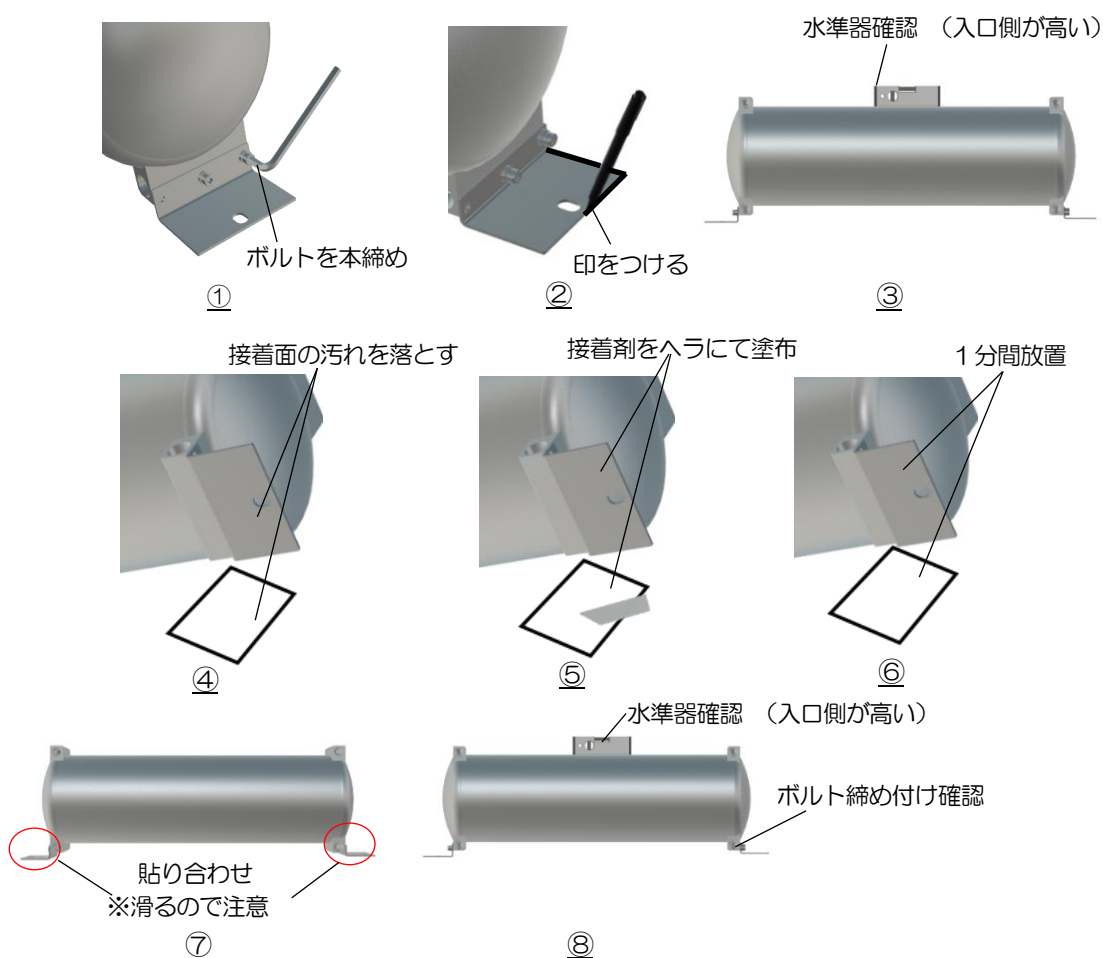
- ① 貯水部を水平な場所に置き、ブラケットの六角ボルト4ヶ所を、本締めする。
 - ② 貯水部を据付ける場所に置き、ブラケット長穴中央にアンカー位置の印をつける。
 - ③ 貯水部をずらし、印をつけたアンカー位置にアンカーボルト打ち込み用の穴をあけ、穴の中のごみを出す。
 - ④ 貯水部を、あけた穴に合わせて置き、アンカーボルトを打ち込む。
- ※ 作業場の制約が無い場合、貯水部をずらすことなく、ブラケットのアンカー用穴をガイドにして、アンカーボルト打ち込み用の穴をあけてください。
- ⑤ アンカー用のナットを本締めする。
 - ⑥ 据付け確認をする。
 - ・貯水部の水平を水準器等で確認する。（入口側が5mm程度高い）
- ※ 入口側が高くない場合は、高くなるように調整してください。
- ・全ボルト、ナットの締め付けを確認する。



● 貯水部の据付 【接着剤方式】

接着剤（推奨）	
メーカー：セメダイン 品名：スーパーXG （スーパーエックスゴールド） ※上記と同等の接着剤を選定してください。	

- ① 貯水部を水平な場所に置き、ブラケットの六角ボルト4ヶ所を、本締めする。
 - ② 貯水部を据付ける場所に置き、ブラケットの位置に印をつける。
 - ③ 接着前に、貯水部の水平を水準器で確認する。（入口側が5mm程度高い）
 - ④ 接着剤を塗布する面の汚れを除去した後、よく乾燥させる。
 - ⑤ 付属のヘラを使用し、接着剤を薄く均一に塗布する。（ブラケット面、地面）
 - ⑥ 1分間放置する。
 - ⑦ 粘着テープのような粘着性がでてきたら、すぐに貼り合わせる。
- ※ 約1～2分程度強く押さえてください。（この時貼り合わせ部が滑りますので注意してください）必要に応じて粘着テープなどで固定してください。
- ⑧ 据付け確認をする。
 - ・ 貯水部の水平を水準器等で確認する。（入口側が5mm程度高い）
 - ・ 全ボルトの締め付けを確認する。



3) 加圧ユニット（高圧フットポンプ・エアース）

(1) 高圧フットポンプの使用場所の選定とエアースの接続

高圧フットポンプの使用場所は、以下の注意点に則り、お客様と協議のうえ、選定してください。

- 操作しやすい場所。（例：高圧フットポンプが容易に操作できる場所、明るい場所等）
- エアース取り回し近辺に、熱発生源がないこと。エアースは熱によって変形、収縮が発生するため、熱発生源から離して取り回しをすること。（ガスコンロ、IHヒーターの下等は不可）
- エアースは、折れ、つぶれ、擦れの可能性のある場所での取り回しは避けること。

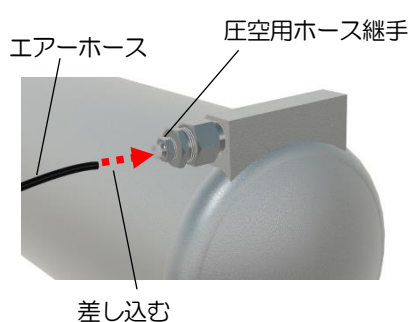
(2) エアースの接続確認（付属品：5m）

① 貯水部の配管右側上部に取り付けた圧空用ホース継手に、エアース（フィッティングキャップのついていない端）を、しっかり差し込んで接続してください。

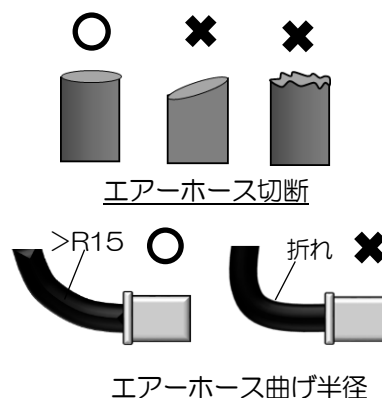
※ 差し込み後、エアースを軽く引っ張って、抜けなければ正しい差し込みです。

※ エアースは最小曲げ半径が15mmです。エアースを長さ調整で切断する場合は、必ずエアース専用カッターを使用して、目視でまっすぐ（垂直）に切断してください。また、エアース内に異物などが入らないように注意してください。

② エアースの正しい差し込みが確認できたら、取り出しやすい位置に、まとめて置いてください。



①

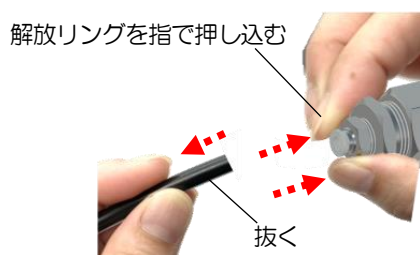


(3) エアース・キャップの取り外し方

① エアースが差し込まれている継手の、解放リングを指で押し込む。この時、解放リングを均等に押し込んでください。

② 解放リングが戻されないように指で押し込みながら、エアースを抜きます。

※ 解放リングの押さえが不十分だと、抜くことができないので注意してください。



エアースの取り外し



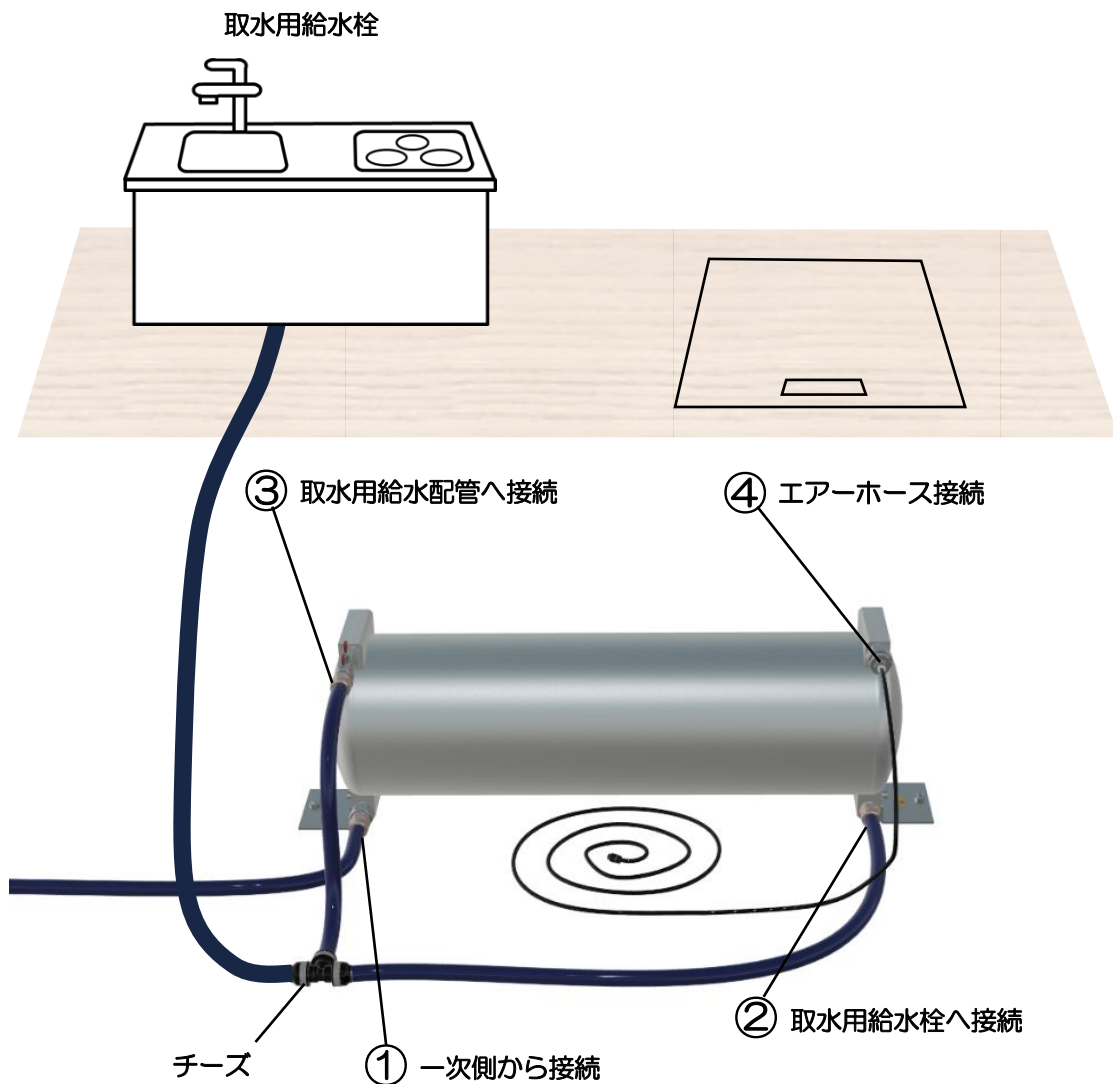
キャップの取り外し

6. 水道配管接続取り回し

水道配管の接続の前に、必ず止水栓（元栓）を閉じてください。

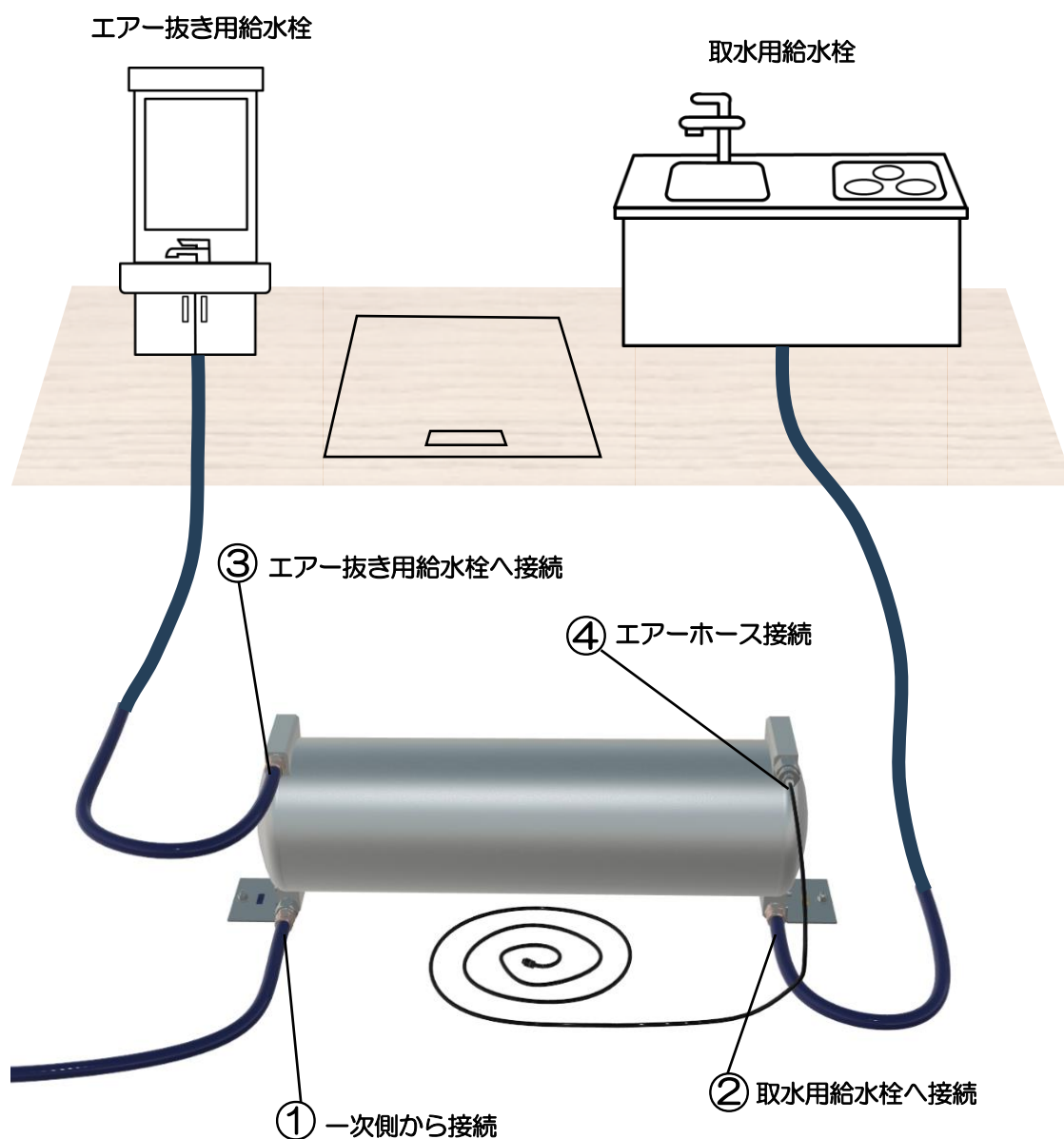
1) 1 水栓

貯水部 配管位置	住宅配管接続
① 左側下部	一次側の配管を接続する。
② 右側下部	非常時に水を取り出したい給水栓に接続する。（取水用給水栓）
③ 左側上部	取水用給水栓の配管に接続する。
④ 右側上部	エアークラスを接続し点検口（床下）に据え置く。



2) 2水栓

貯水部 配管位置	住宅配管接続
① 左側下部	一次側の配管を接続する。
② 右側下部	非常時に水を取り出したい給水栓に接続する。(取水用給水栓)
③ 左側上部	取水用給水栓以外の別の給水栓に接続する。(エア-抜き用給水栓)
④ 右側上部	エア-ホースを接続し点検口(床下)に据え置く。



7. 通水確認

試運転をする前に、すべての給水栓が閉まっていることを確認してください。

1) 1 水栓

- ① 配管部左側上部の、開閉バルブを開きます。
- ② 取水用給水栓を、全開にします。
- ③ 止水栓（元栓）を開きます。
- ④ しばらくすると、②で開いた取水用給水栓からエアールを含んだ水が出てきます。
※ 水にエアールが含まれなくなるまで水を出し続けてください。
※ タンク内のエアール抜きは、ご使用の水栓によって時間が長くなることがあります。
- ⑤ 水量の安定を確認し、②で開いた取水用給水栓を閉めます。
※ エアールを含んだ水が出る場合は、取水用給水栓の開閉を繰り返してください。

2) 2 水栓

- ① エアール抜き用給水栓を、全開にします。
- ② 止水栓（元栓）を開きます。
- ③ しばらくすると、①で開いたエアール抜き用給水栓からエアールを含んだ水が出てきます。
※ 水にエアールが含まれなくなるまで水を出し続けてください。
※ タンク内のエアール抜きは、ご使用の水栓によって時間が長くなることがあります。
- ④ 水量の安定を確認し、①で開いたエアール抜き用給水栓を閉めます。
※ エアールを含んだ水が出る場合は、エアール抜き用給水栓の開閉を繰り返してください。

8. 保証について

- 保証書の記載内容を確認してください。
- 万が一、故障が発生した場合、保証書内容に該当する故障内容であれば、無償交換・修理の対象となります。

【保証期間】

- マルチアクア貯水部 5 年
- 標準付属品 1 年

お問合せ先

株式会社テクノフレックス

〒111-0051 東京都台東区蔵前1-5-1

TEL 0120-117-732